

廃棄物対策審議会議事録

会議名	平成28年度第5回廃棄物対策審議会
日時	平成29年3月22日(水) 13時30分～15時30分
場所	リサイクルプラザ・プラザ館2階 第3研修室
出席委員	稲葉委員、高橋委員、龍田委員、中村委員、春田委員、樋口委員、三木委員、恵良委員、藤田委員、村越委員、鈴木委員、橋本委員
欠席委員	秋山委員
会長	稲葉委員
事務局	古川環境部長、糸井クリーンセンター所長、樋口環境政策・放射能対策課課長補佐、佐々木副所長、金子副所長、鈴木副所長、村山管理計画係長、藤原収集・リサイクル係長、宮崎管理計画係副主査、片浦管理計画係副主査、宮原管理計画係主事
傍聴人	0人
議題	1 流山市一般廃棄物処理基本計画の見直しについて 2 その他
資料	当日配布 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度「第5回流山市廃棄物対策審議会」次第 ・席次表 ・資料1-1 一般廃棄物処理手数料の見直し案(報告) ・資料1-2 近隣市との比較(報告) ・資料2 前回の会議で出た料金改定についての意見と考え方(報告) ・資料3 前回の会議で出た質問と回答(報告) ・資料4 一般廃棄物処理基本計画の見直しに係る審議の進め方(案) ・資料5 廃棄物対策審議会の今後のスケジュール ・資料6 指定廃棄物の一時保管状況について ・資料7 審議会議事録(平成29年1月17日開催)
議事要旨	別紙のとおり

議事要旨

	<ul style="list-style-type: none"> ・開会（13時30分） ・会長あいさつ ・議題 <ul style="list-style-type: none"> 1）流山市一般廃棄物処理基本計画の見直しについて 2）その他 ・閉会
古川部長	<p>定刻となりましたので、ただいまから平成28年度「第5回流山市廃棄物対策審議会」を開会いたします。</p> <p>まず始めに、市長から審議会に対して諮問がございますので、よろしくお願ひします。</p> <p>それでは、只今から流山市一般廃棄物処理基本計画の見直しに係る諮問がございますので、審議会を代表して稲葉会長にお受け取りいただきますのでよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、井崎市長より稲葉会長に諮問書をお渡しいたします。</p>
井崎市長	～諮問書を読み上げた後、挨拶～
	～市長退席～
佐々木副所長	<p>それでは、これからの司会進行は私、佐々木が代わって、務めさせていただきますので、よろしくお願ひします。</p> <p>只今から審議会を始めさせていただきます。</p> <p>なお、本日の審議会の傍聴人の届け出がないことを、ご報告します。</p> <p>はじめに稲葉会長からご挨拶を申し上げます。</p>
稲葉会長	～挨拶～
佐々木副所長	<p>ありがとうございました。</p> <p>議事に先立ちまして、本日の資料について確認をさせていただきます。資料については、先日送付いたしました、差し替えが生じたため、改めまして机の上にご提示させていただきました。その資料をご覧ください。</p> <p>～資料確認～</p> <p>内容につきましては、資料1-1から資料3までは、手数料について前回の会議でいただいたご意見等を踏まえて、再度整理したものですので、皆様方に、その内容について担当係長より、ご報告いたします。</p>
藤原係長	～資料1-1、資料1-2、資料2、資料3について説明～
糸井所長	<p>追加でお願いしたいことがあります。</p> <p>～流山市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例(抜粋)の配付～</p> <p>ただ今お配りしましたものは、流山市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の別表ということで、皆様にご審議いただいている箇所となりますが、この中の産業廃棄物にあたる別表第2の市長が指定した産業廃棄物につきまして、家庭系、事業系自己搬入ごみと合わせて変更させていただきたいと思ひます。</p>
佐々木副所長	以上をもちまして、会議の前の報告事項を終了いたします。

	それではこれより本日の議事に入りたいと思います。これからの進行は稲葉会長にお願いしたいと思います。
稲葉会長	それでは議事に入りたいと思いますが、まず、議題①一般廃棄物処理基本計画の見直しにかかる審議の進め方について事務局よりご説明をいただきたいと思います。
村山係長	～資料5 廃棄物対策審議会の今後のスケジュールについて説明～
片浦副主査	～一般廃棄物処理基本計画の見直しに係る審議の進め方について説明～
稲葉会長	ありがとうございました。 今、片浦副主査からご説明頂いた、今後の審議の進め方についてですが、大きく二つ、資料4の1枚目の進め方でよいのかということ、また国、県、近隣市の目標値、こういったことについてご意見をいただきたいと思います。
恵良委員	流山市の環境審議会で環境基本計画は先に審議していますが、これは策定されたのでしょうか。
古川部長	平成27年3月に策定しました。
恵良委員	5Rを3Rと改めたといった内容だったと記憶していますが間違いはないでしょうか。
古川部長	おっしゃる通りです。
恵良委員	このことに説明がないとわかりにくいので、本日の資料に掲載してほしかったと思います。
高橋委員	資料4についてお願いがあります。審議会で中間評価をいただいた際に、達成の度合いが3段階で表示されていますが、今後の審議の参考として、それぞれの段階が一目でわかるような資料を作成して頂きたいと思います。
糸井所長	中間評価の8ページに、示しております。
高橋委員	提案になりますが、この表の項目の先頭に○×△を掲載するといいのかなと思います。 また、全体的なことで申し訳ないですが、冒頭に市長の方から、人口動態が予想以上に早いとおっしゃられていて、例えば平成32年くらいまでの間に計画を練るとすると、その間の流山市の人口動態は一貫して増加するとお考えでしょうか。人口のピークがいつになるかを懸念します。
古川部長	現在、流山市の予測では人口動態のピークを平成37年としています。 しかし、これは少し前の予測ですので、来年度新たな人口予測を行います。 ですから、おそらく人口のピークは平成37年より後になるものと思われま
稲葉会長	その推計が出るのは平成29年度のいつ頃になりますか。
糸井所長	早くて11月ごろと聞いておりますが、平成29年度中には推計できると考えております。
稲葉会長	それまでは平成37年がピークの推計を用いながら議論を進めるということですね。 では私からも質問させていただきます。 資料4の、7、8ページの目標値ですが、国と県の目標値は家庭系にしぼっているのに対し、近隣市及び流山市は家庭系と事業系を合わせた値としています。これについて、基準をそろえた方がわかりやすくなるように思います。

	<p>続けて質問させていただきます。9 ページに分類を示していただきましたが、家庭からでてくる一般廃棄物は家庭系の一般廃棄物ということでしょうか。</p>
高橋委員	<p>人口増に関連してですが、事業所数は増加を見込んでいるのでしょうか。</p>
古川部長	<p>そのことについても、平成29年度中に市の基本計画として推計をしたいと思います。</p>
糸井所長	<p>商業登記の件数が増加していますので、事業所数も今後増加すると考えてよいと思います。</p>
高橋委員	<p>そうしますと、今後の議論の中で、事業所に対してもごみの排出抑制を求めていく指針を示す必要があるわけですね。</p>
古川部長	<p>おっしゃる通りです。</p>
糸井所長	<p>既に、床面積が1500㎡を超える大型店舗に対しては、減量化の施策を検討するよう指導を行っています。市内で60件程度あります。</p>
高橋委員	<p>事業系から出る一般廃棄物としては、食品残渣が主なものとなるのでしょうか。例えば食堂で従業員のペットボトルを排出するとなった際に、事業者側で、「一般廃棄物として出しているから」といった理由で、産業廃棄物ではなく一般廃棄物として排出するといった考えをすることがでてくるのでしょうか。</p>
金子副所長	<p>事業系で出されているごみにどのような種類があるかと申しますと、ほぼ一般家庭と同様です。先ほどの説明のとおり、産業廃棄物と位置付けられている品目以外のものは事業系であっても一般廃棄物という位置付けになりますので、事業所から出された物の中からペットボトルは資源等の分別をしていただく必要がでてきます。</p> <p>以上の理由から、産業廃棄物と位置付けられているもの以外は、家庭系と同様の種類のごみが出てまいります。</p>
春田委員	<p>基本計画を進める中で、ごみの発生抑制が一番大事と考えております。このことを強化する一つの策として、不要なものを買わない、作らせないというところを施策として進めていくことが重要と考えます。その一つの事例として、お弁当やペットボトルを買い、その空き容器を買ったところにもっていくということを考えました。</p>
糸井所長	<p>事業者に戻しても、事業系一般廃棄物ということで、産業廃棄物とはなりません。</p>
稲葉会長	<p>事業系一廃ですが、例えば容器包装のように、流山市を通さず処分するというルートを組んでいただくことは可能かと思います。</p>
春田委員	<p>トレーなどはそういった処理をしていますね。</p> <p>今後の市の施策として、不要なものを買わない作らせないということを強力に進めて、ごみの発生量を少なくできないかなという中で、産業廃棄物として処分していただければ市には戻ってこないと思い提案いたしました。</p>
稲葉会長	<p>市として処分する廃棄物の量が増えるか減るかということですね。</p>
春田委員	<p>買ったところに戻すということです。</p>
鈴木委員	<p>それは無理だと思います。</p>

春田委員	そういったお願いを市民にした際に、ごみの量が減るのではないかと思います。
鈴木委員	全体は同じであると思います。
三木委員	容器包装プラスチックや集団回収は市のごみ量に含まれているのですか。
金子副所長	<p>排出したごみが、産業廃棄物になるのか一般廃棄物になるのか様々なご疑問をお持ちと思いますが、そのことについて、こういったテーマがあり、今後どのように議論を進めていくかと言うことが今日の説明です。ですので、今その審議をするのではなく今後ご審議いただきますので、今の三木委員、先ほどの春田委員の質問もそうですが、次回以降ご意見を頂戴したいと思います。</p> <p>なお、先ほどの春田委員の質問の中で、廃棄物処理法の産廃と一廃の区分を超えてまで聞こえる箇所がございましたが、それは不可能だと思いますが、市の施策として、法に基づいた中での施策と言う形はできると思います。</p>
古川部長	<p>今のご質問についてですが、リサイクル団体に出しているものについては当然リサイクルになります。また、容器包装プラスチックにつきましてもリサイクルとなります。ただし、あまりひどいものはやはり燃やすしかありません。ペットボトルについても同様です。</p> <p>不燃物については、搬入後リサイクルできるものを選別した後、どうしてもリサイクルできないもののみ、破碎して焼却しております。</p>
春田委員	先ほど会長もおっしゃっていましたが、資源ごみとそれ以外を分けて表記していただきたいと思います。
恵良委員	この議論は次回以降行うべきと考えます。
稲葉会長	指標がいくつかございまして、排出したところによるもの、再生に回した量といったものがございまして、またそれも国の数値がございまして、今後はそういったものも示していただければと思います。
春田委員	先ほど高橋委員がおっしゃったように、計画をつくる一番のポイントは、過去に策定した計画がなぜできなかったかといったところ真剣に議論してから作るべきだと考えます。
稲葉会長	<p>今頂戴した意見を基に、次回以降の資料作成に活かしていただきたいと思います。</p> <p>今回の議題である、一般廃棄物処理基本計画の見直しにかかる審議の進め方については概ねのご賛同をいただいたかと思っておりますので、事務局で作っていただいたように今後審議を進めていきたいと思っております。</p> <p>続きまして、議題②その他について何かございませんか。</p>
金子副所長	～資料6 指定廃棄物の一時保管状況について説明～
龍田委員	テントの撤去等、今まで放射能対策でかかった経費はどのようになっていますか。
糸井所長	経費につきまして、国の指定廃棄物については、国から全額出ています。8,000 Bq以下のものについては、東京電力から負担して頂いています。
龍田委員	おおよそどの程度いただいているのでしょうか。
糸井所長	年度によって異なりますが、例えばボックスカルバートを作った際は、2億円ほど国からもらっています。

鈴木委員	3月議会で、一般廃棄物の運送業者の問題について一般質問がありました が、具体的な内容を教えて頂けるとありがたいです。
古川部長	～説明～
鈴木委員	これは内部告発で判明したということによろしいでしょうか。
古川部長	情報提供いただいた方は内部の方ではありませんでしたが、おそらく内部からであったと思います。
鈴木委員	家庭ごみの回収と我々事業系ごみの回収を同じ業者が行うことに問題がある と思います。事業系のごみは事業系のごみとして回収すればそういった問題は 起きませんが、家庭ごみの収集車は入札で決定し、低い金額で受託すること になれば、採算面からすれば事業系のごみも扱わなくてはならないという気が おきるように思います。 今回は、入札の前に発覚しましたが、罰則などはなく入札が行われています ね。
古川部長	こういったことがおきた場合、行政指導を行います。数回立入りを行って、 改善計画ができていなかったら次は行政処分となります。今回は改善計画がた てられていたことから入札が行われました。 こういったことがおきたことから、平成29年度はより厳しくチェックを行 っていきたいと考えております。
藤田委員	今回の資料送付が昨日の夜に届きました。次回からはより早い送付をお願い いたします。
稲葉会長	ありがとうございます。他に何かございますか。
古川部長	～退任のあいさつ～
稲葉会長	これまでありがとうございます。
龍田委員	少々よろしいでしょうか、会議が始まる前に、中村委員がよいものをお持ち でしたのでご紹介いたします。
中村委員	～ペットボトルを使ったハンギングバスケットについて説明～
糸井所長	クリーンセンターでは、リサイクル講座と言うものをやっておりますので是 非講師としてお願いしたいと思います。
稲葉会長	その他、何かございますか。他になければ、以上を持ちまして本日の審議会 は終了します。皆様、お疲れ様でございました。 それでは、これで事務局にお返しいたします。
佐々木副所長	長時間にわたり、意義のあるご意見をいただきありがとうございます。 これを持ちまして平成28年度第5回流山市廃棄物対策審議会を閉会いた します。 なお、次回開催については、詳細が決まりましたら、改めてご通知申し上 げますので、ご参加の方よろしく願いいたします。 本日はお疲れ様でした。
閉会 15:30	